風待ちを知る半日

ば！ば！ば！の場！

気仙沼・風待ち地区探訪

協力：一般社団法人気仙沼風待ち復興検討会

『風待ち地区』

気仙沼湾最奥部にある内湾地区は、その昔、港を出る帆船が船出の風を待ったため、こう呼ばれています。

時にはその風が災いし、大正4(1915)年と昭和4(1929)年、内湾地区は二度の大火に見舞われました。しかしながら数年で奇跡の復興をとげ、現在の「風待ち」の骨格が出来上がるとともに、多様で特色ある建造物が建てられました。

ところが、平成23（2011）年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震、そしてそれに伴う津波により、この地区にある数々の歴史的建造物も大きな被害に遭いました。

現在「風待ち地区」はまだまだ復興の真っ只中ですが、その中で建物の再建を果たされた店舗が何軒かあります。今回はその店舗にお邪魔して、お店の歴史、特に数々の災害を乗り越えてどのようにお店を再建されたかを伺い、それを皆さんでまとめて「かわら版」を作り、共有しようという企画です。

もっと、「風待ち」のことを知ってみませんか？

※一部「気仙沼風待ち復興検討会」HPから引用

開催日時	11月3日（土・祝） 9時20分～13時（集合9時）
集合場所	武山米店　気仙沼市魚町1－1－13
募集人員	16名 ※4班に分かれ、各班1店舗を見学します。
参加料	500円
その他	・昼食（おこわ）の提供があります。 ・豪雨の時は中止となります。 （中止の際は朝8時まで連絡します）

〈参加方法〉

メール、またはお電話にてお申込みください。

MAIL：info@rias-kanko.com

TEL　：0226-22-4560（観光コンベンション協会）

主催：ば！ば！ば！プロジェクト　URL:http://ba-pro.jp/